

教科・科目	学年学科	単位数	教科書	使用教材
地理歴史科 世界史A	1年 全学科	2	明解 新世界史A (帝国書院)	明解 新世界史Aノート (帝国書院) 最新世界史図説 タペストリー (帝国書院)
科目の概要 と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・アジアと日本の交流やヨーロッパ諸地域について学び世界の歴史に関心をもつ。 ・近現代史を中心に、世界の歴史を日本の歴史と関連づけながら理解する。 			
単元	学習内容	到達度目標		
1部 世界の一体化と日本 1章 前近代の諸文明	東アジアの文明	東アジアの風土と諸民族、漢字文化、儒教、律令体制、文治主義、冊封体制等を通して、日本を含む東アジア世界の特質を理解する。		
	ヨーロッパの文明	ヨーロッパの風土と諸民族、ギリシア・ローマ文明の伝統、キリスト教等を通して、ヨーロッパの文明の特質を理解する。		
	ユーラシアの交流圏	ユーラシアの内陸及び海域のネットワークを背景に交流圏が成立し、相互の文化受容が進展について理解する。		
2章 一体化に向かう世界	繁栄するアジア	明、清などの諸帝国の政治と社会について学び、安定した支配と経済・文化の繁栄の時代を迎えたことを理解する。		
3章 欧米の工業化とアジア諸国の動揺	東アジアの大変動	アヘン戦争などにより、冊封体制を中心とする国際秩序が崩壊していく過程を通して、ヨーロッパ諸国の東アジア進出とその状況、植民地化の過程での抵抗と挫折、その中で日本の対応など、東アジアの大変動の様子を理解する。		
2部 地球社会と日本 1章 現代の世界の芽生えと世界大戦	第一次世界大戦がもたらしたもの	第一次世界大戦の総力戦としての様相、ソヴィエト連邦の成立、国際秩序の変化、アメリカの大衆生活とその波及を通して、20世紀初頭の変化の様相を理解する。		
	“民族自決”を求めて	インド・中東及び東アジアの民族運動を通して、“民族自決”を求めたナショナリズムの動きを理解する。		
	経済危機から第二次世界大戦へ	第二次世界大戦の原因や総力戦としての性格、それらが及ぼした影響を理解する。20世紀前半の国際政治の流れを概観し、国際関係の変遷と社会の特質を理解する。		
2章 冷戦から地球社会へ	冷たい戦争の時代	米ソの対立、アジアやアフリカの民族運動を理解し、核兵器問題やアジア、アフリカ諸国の問題について考察する。		
	冷戦終結への道のり	1970年代以降は市場経済の世界化をはじめ、米ソのゆらぎや冷戦の終結などから、世界が大きく変容し、今日に至っていることを理解する。		
	地球社会への歩み	冷戦終結後の世界の政治・経済の動向について理解するとともに、日本が世界の諸国・諸地域と多様性を認め合いながら共存する方向について考える。		